

令和 2 年 12 月 15 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学事務局 学術課

課長 三宅 正嗣 電話：052-853-8014

(名古屋経済記者クラブ同時発表)

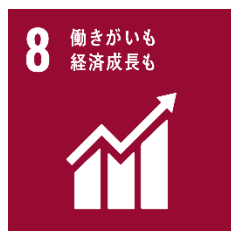
**「共創の場形成支援プログラム（共創分野・育成型）」に採択されました
国立研究開発法人科学技術振興機構 研究成果展開事業 共創の場形成支援プログラム**

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「共創の場形成支援プログラム（共創分野・育成型）」において、名古屋市立大学から申請した、すべての労働者が労働の中で元気になる労働環境で働き、将来 100 歳まで自立生活を送る社会の実現を目指す「近未来労働環境デザイン拠点」（プロジェクトリーダー：横山清子 名古屋市立大学副学長 芸術工学研究科教授）が採択されました。

名古屋市立大学では、参画機関との産学官共創により、国連の持続可能な開発目標（SDGs）に基づく未来のあるべき社会像を実現するための研究開発とそれを支えるシステムの構築に取り組めます。

記

- 1 拠点名称 近未来労働環境デザイン拠点
- 2 事業期間 令和 2 年度から令和 3 年度まで 2 ヶ年度
- 3 参画機関 名古屋市立大学（代表機関）、甲南大学、アイシン精機株式会社、株式会社 SMB、株式会社オカムラ、ジーワン株式会社、株式会社セラク、名古屋市
- 4 関連する SDGs



- 5 その他 詳細は、専用ウェブサイトにてお知らせいたします（来春公表予定）